

派遣社員教育訓練実施計画書	
許可番号	派04-300412
事業所名	協栄コンサルタント株式会社

派遣社員教育訓練実施計画書

【教育訓練体系・教育訓練名称・教育訓練カリキュラム】

令和8年5月

協栄コンサルタント株式会社

目 次

1. 教育訓練の目的
2. 対象者
3. 実施内容
4. キャリアパス
5. 実施時期・頻度・時間
6. 実施方法
7. 業務上の取り扱い
8. キャリアコンサルティングの勤務上での取り扱い
9. 教育訓練体系
10. 教育訓練体系表(抜粋)
11. 教育訓練の概要
12. 教育訓練年間実施計画表【中長期】
13. 教育訓練カリキュラム一覧表

派遣社員 教育訓練実施計画書

協栄コンサルタント(株)

1. 教育訓練の目的

派遣社員一人ひとりの就業経験や、本人の希望に応じたキャリアコンサルティングに基づく本人のニーズ等に応じた段階的かつ体系的な教育訓練を実施することで、派遣就労を続けながら「専門性の向上」や「職務の幅の拡大」などのキャリア形成を支援するとともに、「正社員化」や「直接雇用化」を図ること等により処遇の向上にもつながります。

段階的とは、派遣社員がキャリアを積み上げていく段階を階層的に定義しています。体系的とは、派遣社員の役割や業務内容に応じて習得すべきスキル分野を定義しています。具体的には、管理者に向かって段階的に習得すべきスキルが段階的なスキル、業務のそれぞれの専門性を高めるためのスキルが体系的なスキルになります。

2. 対象者

原則としてが雇用する全ての派遣社員を対象とする。

尚、以下の派遣社員については、教育訓練の対象者を希望者のみとする。

- ・十分な能力を有する者(有資格者・及び専門職)
- ・その契約の当初から1年以上の雇用見込みが明らかにない者

3. 実施内容

入職時から1～2年間程度は基礎的・共通的な教育訓練を中心に、業種・職種等に応じた分野別・専門的な教育訓練も必要に応じて実施する。さらに勤続年数や職歴等を踏まえて、本人のキャリアアップに資するようなスキル・知識の習得、資格の習得に向けた教育訓練を実施する。(別紙の「派遣社員の教育訓練体系」参照)

また、無期雇用派遣社員については短期的な視点のみならず、長期的なキャリア形成をより一層重視したキャリアコンサルティングでキャリアパスを明確にし、キャリアパスに即した教育訓練を実施してキャリアパスの実現を目指していきます。

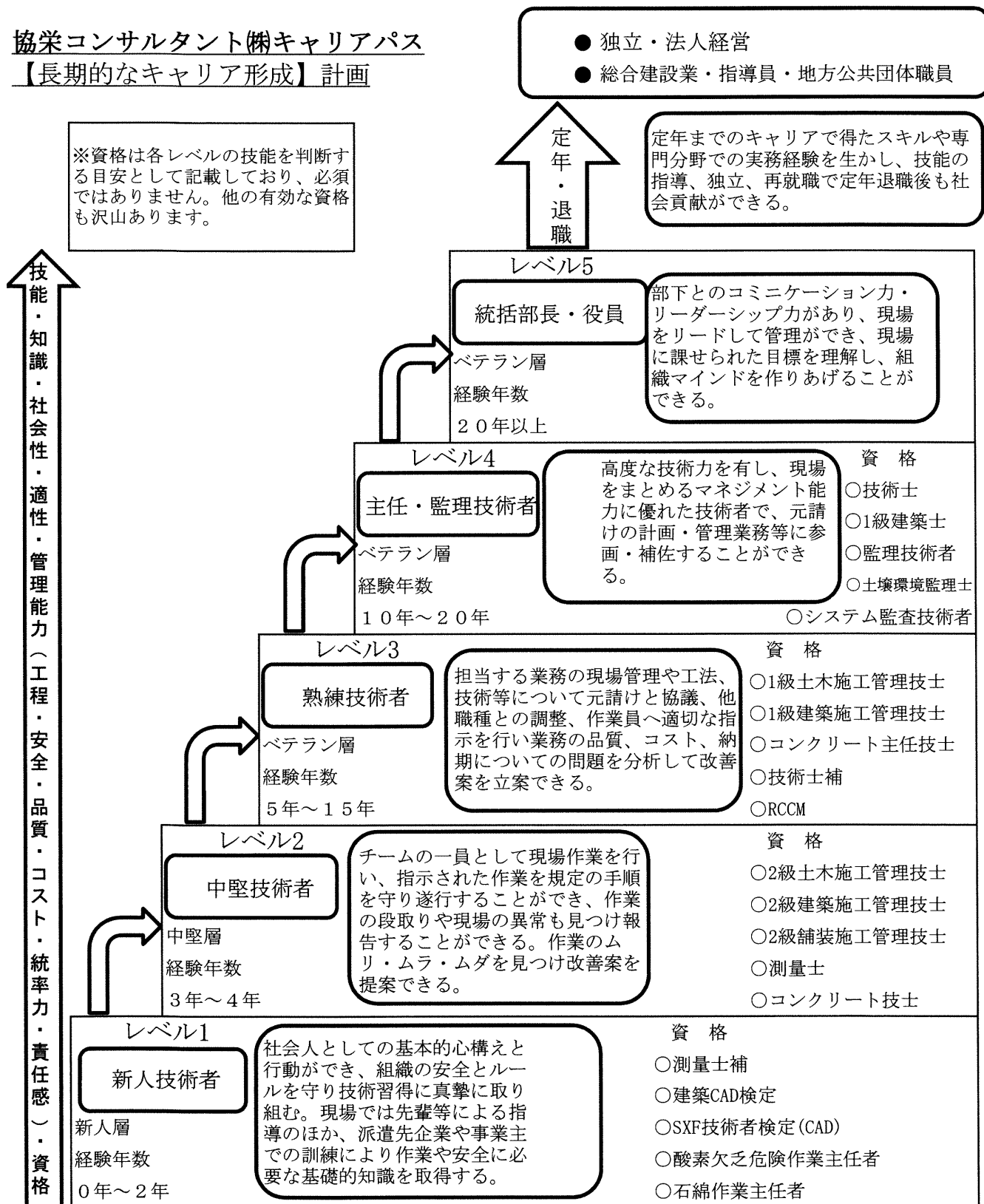
段階的かつ体系的な標準のキャリアパスは、キャリア段階(階層)をステージとして定め、ステージ要件の設定、対象者の判定の目安を決めます。

この標準キャリアパスをもとにカリキュラムや教材を準備します。

4. キャリアパス

協栄コンサルタント㈱キャリアパス

【長期的なキャリア形成】計画



※各ステージの経験年数は目安であり、早期でのレベルアップ可能です。

※資格取得は自分自身のスキルアップであり、業務を行う上で有効な資格に対しては会社は支援をしています。



5. 実施時期・頻度・時間

入職時の訓練も含めて、少なくとも雇用開始後3年間は毎年1回以上の教育訓練の機会を提供し、その後のキャリアの節目等の一定の期間ごとにキャリアパスに応じた研修等を実施する。実施期間については、フルタイムで1年以上の雇用が見込まれる派遣社員一人当たり、少なくとも最初の3年間は、毎年概ね8時間以上の教育訓練を実施する。

6. 実施方法

教育訓練は別紙年間教育訓練実施計画表に基づき以下の方法で実施する。

- ・派遣元社内での講座等の開催
- ・外部の専門講師との提携
- ・派遣先におけるOJT
- ・ホームページでの教材紹介、電子データへの配布
- ・その他、教育訓練実施計画表以外でのOFF-JT

7. 業務上の取り扱い

当社が指定した段階的かつ体系的な教育訓練については有給かつ無償で行う。

8. キャリアコンサルティングの勤務上での取り扱い

希望する全ての派遣社員に対し有給かつ無償で行う。

9. 教育訓練体系

I. 基礎的訓練

入職時教育も含めて基礎的・共通的な教育訓練を中心に、職種・経験年数等に応じた職務に関するマナー教育と管理監督者としての役割と立場を考えた行動の教育を行うものです。

II. 職能別訓練

部門の職種ごとに行う縦割りの教育訓練を言います。主にその部門で職務を遂行するために求められるスキル習得のために教育を行うものです。

III. 階層別訓練

職種を問わず勤続年数で区分し、各階層で職種に関わりなく求められる能力を向上させるために行なわれる訓練です。

IV. 教育訓練

ネットワークの運用及び個人情報・セキュリティ対策の保護の基本知識から管理監督までのスキル習得と職種・分野別での現場の管理と今後のICT技術の活用運営の教育を行うものです。

V. 安全衛生教育

労働安全衛生法第59条に規程される教育で、主に入職時及び作業内容変更時の安全衛生教育で業務に関する安全又は衛生のほか危険有害業務に労働させる際の特別教育のことをいいます。

VI. その他の教育

職務遂行能力の啓発向上と人格形成或いは能力向上その他の自己啓発の促進若しくは援助を図るために行なう研修教育、通信教育、資格取得等の教育訓練のことをいいます。

10. 教育訓練体系表(抜粋)

訓練名称	職長育成研修（１年目～３年目）		職長研修（４年目以降～）
教育訓練の種類	新人層 (入社～2年)	中堅層 (3年～4年)	ベテラン層 (5年以上)
Ⅰ・基礎的訓練	1. ビジネスマナー教育		
	・ 社会人マナー	・ ビジネスマナー(中級編)	・ 現場監督が心がける、工事従事者全員に浸透させるマナーとは
	・ ビジネスマナーの習得	・ 工事現場での携帯電話のマナー	・ 効果的な部下の指導
	2. 安全教育		
	・ 安全作業のポイント	・ 一人現地KY活動	・ 4つの要因(4M)と災害発生
	・ 正しく使おうフルハーネス型安全帯	・ 安全措置一般	・ 労働災害におけるヒューマンエラーとその対策
Ⅱ・職能別訓練	1. 基礎教育		
	・ 建設現場の基礎知識	・ RI計器を用いた土の締固め管理	・ 現場CBR試験
	・ 生コンクリートの基本情報	・ コンクリートの受入検査	・ 盛土施工管理
	2. 専門教育		
	・ 土の締固め試験	・ 盛土と軟弱地盤対策	・ 土木コンクリート構造物の品質管理試験
	・ 各種コンクリートの施工	・ コンクリートの品質管理	・ 軽量盛土工法
Ⅲ・階層別訓練	1. 建設業職長等指導力向上教育		
	・ 事業者責任(職長編)	・ 職長・安全衛生者の職務	・ 安全衛生管理について
	・ KY活動とリスクアセスメントの進め方	・ 高齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	・ 労働安全衛生法と安全管理のしくみ
	2. 労働災害防止対策		
	・ 労働災害防止対策1	・ 労働災害防止対策2	・ 具体的労働災害事故防止
	・ 不安全行動について	・ 建設作業中の重機による事故防止技術	・ 現場保安力強化マニュアル
Ⅳ・教育訓練	1. ビジネススキル		
	・ 現場ネットワークの運用	・ 建設現場における情報セキュリティガイドライン1	・ ネットワークセキュリティについて
	・ 情報漏洩対策	・ 建設現場における情報セキュリティガイドライン2	・ 情報セキュリティ対策運用規程
	2. ワークスタイル多様化		
	・ 工事現場での生産性革命	・ ICT土工の現状分析	・ 土木におけるICT活用と課題
	・ 工事現場でのタブレット導入ガイド	・ レーザースキャナーを用いた盛土の締固め管理要綱	・ 建設現場における生産性向上の取組

教育訓練体系表(抜粋)

教育訓練 の種類	対象範囲全員（新人層・中堅層・ベテラン層）		
働 V 安・ 全・ 衛・ 働 基生安 づ法全 く第衛 〜五生 十教育 条へに 労	1. 労働災害防止対策		
	・労働災害防止対策の徹底について 1	・高年齢労働者の労働災害防止	・建設業における総合的な労働災害防止
	2. 教育内容		
	・4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)	・三大災害撲滅運動	・墜落災害防止(開口部)
	・墜落・転落災害防止(足場)	・転倒災害防止	・公衆災害の防止
	・土砂崩壊災害防止	・建設業における有機溶剤中毒の防止	・化学物質取扱のリスクアセスメント
VI ・ そ 育 の 他 の 教	講習・研修内容		
	・安全衛生教育(OFF-JT)	・酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習(off-JT)	・原子力発電所防災総合訓練(OFF-JT)
	・情報漏洩・セキュリティ対策講習会(OFF-JT)	・職長・安全衛生責任者教育(OFF-JT)	・原子力発電所防災訓練緊急時演習(OFF-JT)

上記に記載された表は、「事業所が求める能力」を従業員に習得・発揮してもらうための教育訓練、資格習得等を指針とした一例です。

今後、実施する教育訓練については、自社の置かれている立場と派遣先から要求されている現状をしっかりと把握し、実際のキャリアアップに資する訓練計画は、中長期的なキャリア形成を念頭に置いて「教育訓練年間実施計画書」として策定しホームページにて公開しています。教育訓練カリキュラムは、電子化(PDF)され各教育訓練の種類毎にフォルダに保存されていますので、いつでも気軽に自分のペースで学習ができます。

11. 教育訓練の概要

11. 教育訓練の概要

訓練の種類	訓練の名称	具体的な内容	時期	時間数	実施者
基礎訓練 入職時	新規採用者研修	・ ビジネスマナー教育 ・ 労働者派遣に関する制度の概要としくみ ・ 個人情報の取扱教育 ・ 情報セキュリティ対策教育 ・ コンプライアンス教育 ・ 業務車両管理規程・マイカー通勤について	新規採用時	6	派遣元
階層別訓練	職長育成研修	【1年目】 ・ 事業者責任（職長編） ・ 労働災害防止対策（その1） 【2年目】 ・ 不安全行動について ・ 危険予知活動について ・ 安全施工サイクル活動の進め方 【3年目】 ・ 高齢労働者に配慮した職場改善 ・ 労働災害防止対策（その2） 【1年目～3年目】 ・ 国家資格取得に向けた試験対策講座	1年目 ～ 3年目	11	派遣元
	職長研修	・ 職長、安全衛生責任者の職務について ・ リスクアセスメントの進め方 ・ 部下の指導・育成方法 ・ 労務管理・マネジメント講習 ・ 具体的労働災害防止対策 ・ 国家資格取得に向けた試験対策講座	4年目以降	9	派遣元
職能別訓練 【建設業界に特化した基本教育】	（職長育成研修） 建設現場の基礎知識	・ 建設業の役割とその魅力 ・ 建設物の主な構造種別 ・ 施工の体制と工事の流れ ・ 現場で活躍する工事の専門工事業	1年目	2	派遣元
	（職長育成研修） 建設現場の遂行と品質管理方法	・ 生コンクリートに関する基本情報 ・ 土の締固め試験と各種試験方法と管理基準 ・ 各種コンクリートの施工法と施工上の注意点 ・ コンクリートの品質管理手法と強度測定要領	2年目	3	派遣元
	（職長育成研修） 工事現場での施工管理	・ コンクリートの受入管理 ・ コンクリートの品質管理 ・ 土の盛土と軟弱地盤対策 ・ 土の締固め管理と品質管理	3年目	5	派遣元

12. 教育訓練年間実施計画書【中長期】

12. 教育訓練実施計画書【中長期】

対 象	入職時	教育訓練の種類等				令和6年度 教育訓練実施計画 令和6年6月1日～令和7年5月31日	令和7年度 教育訓練実施計画 令和7年6月1日～令和8年5月31日	令和8年度 教育訓練実施計画 令和8年6月1日～令和9年5月31日	令和9年度 教育訓練実施計画 令和9年6月1日～令和10年5月31日
		教育訓練の概要				教育訓練の概要	教育訓練の概要	教育訓練の概要	教育訓練の概要
		教育訓練の概要				教育訓練の概要	教育訓練の概要	教育訓練の概要	教育訓練の概要
新 人 層（1年目～2年目） 職 長 育 成 研 修（1年目～3年目）	基礎訓練	新規採用者研修	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育	ビジネスマナー教育・個人情報保護セキュリティ対策教育・コンプライアンス教育・安全衛生教育
	基礎訓練	マナー教育	社会人マナー	ビジネスマナーの習得	ビジネスマナーの習得	社会人マナー	社会人マナー	ビジネスマナーの習得	ビジネスマナーの習得
	基礎訓練	安全教育	安全作業のポイント①、正しく使おうフルハーネス型安全帯	新規入職者安全衛生テキスト	安全作業のポイント②、正しく使おうフルハーネス型安全帯	建設現場の基礎知識	建設現場の基礎知識	生コンクリートの基本情報	生コンクリートの基本情報
	基礎訓練	専門教育訓練	土の締固め試験・現場CBR試験	土の締固め試験・現場CBR試験	土の締固め試験・現場CBR試験	土の締固め試験・現場CBR試験	土の締固め試験・現場CBR試験	各種コンクリートの施工	各種コンクリートの施工
	基礎訓練	建設業職長等指導力向上教育	事業者責任（職長編）	KY活動とリスクアセスメントの進め方	KY活動とリスクアセスメントの進め方	安全施工サイクル活動の進め方	安全施工サイクル活動の進め方	事業者責任（職長編）	事業者責任（職長編）
	基礎訓練	労働災害防止対策講習	労働災害防止対策1	労働災害防止対策1	労働災害防止対策1	労働災害防止対策1	労働災害防止対策1	労働災害防止対策1	労働災害防止対策1
	基礎訓練	国家資格取得に向けた試験対策講座	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備
	基礎訓練	ビジネススキル研修	現場ネットワークの運用	現場ネットワークの運用	現場ネットワークの運用	現場ネットワークの運用	現場ネットワークの運用	現場ネットワークの運用	現場ネットワークの運用
	基礎訓練	ワークスタイル多様化研修	工事現場での生産性革命（ICT）	工事現場での生産性革命（ICT）	工事現場での生産性革命（ICT）	工事現場での生産性革命（ICT）	工事現場での生産性革命（ICT）	工事現場での生産性革命（ICT）	工事現場での生産性革命（ICT）
	基礎訓練	マナー教育	工事現場での携帯電話のマナー他	ビジネスマナー（中級編）	ビジネスマナー（中級編）	工事現場での携帯電話のマナー他	工事現場での携帯電話のマナー他	ビジネスマナー（中級編）	ビジネスマナー（中級編）
中 堅 層（3年～4年）	基礎訓練	安全教育	一人現地KYの実施	安全措置一般	安全措置一般	一人現地KYの実施	一人現地KYの実施	安全措置一般	安全措置一般
	基礎訓練	基礎教育訓練	コンクリートの受入検査	コンクリートの品質管理	コンクリートの品質管理	コンクリートの受入検査	コンクリートの受入検査	コンクリートの品質管理	コンクリートの品質管理
	基礎訓練	専門教育訓練	盛土と軟弱地盤対策	盛土と軟弱地盤対策	盛土と軟弱地盤対策	盛土と軟弱地盤対策	盛土と軟弱地盤対策	盛土と軟弱地盤対策	盛土と軟弱地盤対策
	基礎訓練	建設業職長等指導力向上教育	職長・安全衛生責任者の職務	高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	職長・安全衛生責任者の職務	高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル
	基礎訓練	労働災害防止対策講習	労働災害防止対策2	建設作業中の重機による事故防止技術	労働災害防止対策2	建設作業中の重機による事故防止技術	建設作業中の重機による事故防止技術	建設作業中の重機による事故防止技術	建設作業中の重機による事故防止技術
	基礎訓練	国家資格取得に向けた試験対策講座	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備
	基礎訓練	ビジネススキル研修	現場における情報セキュリティガイドライン1	現場における情報セキュリティガイドライン2	現場における情報セキュリティガイドライン1	現場における情報セキュリティガイドライン2	現場における情報セキュリティガイドライン1	現場における情報セキュリティガイドライン2	現場における情報セキュリティガイドライン2
	基礎訓練	ワークスタイル多様化研修	ICT施工の現状分析	ICT施工の現状分析	ICT施工の現状分析	ICT施工の現状分析	ICT施工の現状分析	ICT施工の現状分析	ICT施工の現状分析
	基礎訓練	マナー教育	工事現場での携帯電話のマナー他	現場設備が心掛ける工事後事業者に浸透させるマナーとは	現場設備が心掛ける工事後事業者に浸透させるマナーとは	現場設備が心掛ける工事後事業者に浸透させるマナーとは	現場設備が心掛ける工事後事業者に浸透させるマナーとは	現場設備が心掛ける工事後事業者に浸透させるマナーとは	現場設備が心掛ける工事後事業者に浸透させるマナーとは
	基礎訓練	安全教育	一人現地KYの実施	4つの要因（4M）と災害発生	労働災害におけるヒューマンエラーとその対策	労働災害におけるヒューマンエラーとその対策	労働災害におけるヒューマンエラーとその対策	労働災害におけるヒューマンエラーとその対策	労働災害におけるヒューマンエラーとその対策
ベテラン層（5年以上）	基礎訓練	基礎教育訓練	現場CBR試験	テストハンママンによる強度推定調査の6つのポイント	盛土工施工管理	盛土工施工管理	盛土工施工管理	盛土工施工管理	盛土工施工管理
	基礎訓練	専門教育訓練	コンクリートの品質管理	土木コンクリート構造物の品質管理試験	軽量盛土工法	安全衛生管理について	安全衛生管理について	安全衛生管理について	安全衛生管理について
	基礎訓練	建設業職長等指導力向上教育	高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	労働管理・マネジメント講習	労働管理・マネジメント講習	労働管理・マネジメント講習	労働管理・マネジメント講習	労働管理・マネジメント講習	労働管理・マネジメント講習
	基礎訓練	労働災害防止対策講習	建設作業中の重機による事故防止技術	具体的労働災害防止対策	現場保安力強化マニュアル	現場保安力強化マニュアル	現場保安力強化マニュアル	現場保安力強化マニュアル	現場保安力強化マニュアル
	基礎訓練	国家資格取得に向けた試験対策講座	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備	各階層・目的に合わせた資格取得に向けた講座を準備
	基礎訓練	ビジネススキル研修	現場における情報セキュリティガイドライン1	現場における情報セキュリティガイドライン2	情報セキュリティ対策運用規程	情報セキュリティ対策運用規程	情報セキュリティ対策運用規程	情報セキュリティ対策運用規程	情報セキュリティ対策運用規程
	基礎訓練	ワークスタイル多様化研修	レーザースキャナーを用いた出来形管理要領	ICT施工の現状分析	土木におけるICTの活用と課題	土木におけるICTの活用と課題	土木におけるICTの活用と課題	土木におけるICTの活用と課題	土木におけるICTの活用と課題
	基礎訓練	リスクアセスメント	健康予防についてのあるある疾病と予防対策	熱中症予防についての作業環境管理	化学物質取扱い作業のリスクアセスメント	化学物質取扱い作業のリスクアセスメント	化学物質取扱い作業のリスクアセスメント	化学物質取扱い作業のリスクアセスメント	化学物質取扱い作業のリスクアセスメント
	基礎訓練	4S活動・三大災害の防止	4S活動（整理・整頓及び清潔・清掃の保持）他	墜落・転落災害・建設機械・クレーン等、崩壊・倒壊災害の事故防止の徹底	墜落・転落災害防止（足場・斜面）	墜落・転落災害防止（足場・斜面）	墜落・転落災害防止（足場・斜面）	墜落・転落災害防止（足場・斜面）	墜落・転落災害防止（足場・斜面）
	基礎訓練	救命・応急手当・予防・防止	現場で役立つ救命・応急手当	建設業における有機溶剤中毒予防のガイドライン	転倒災害防止	転倒災害防止	転倒災害防止	転倒災害防止	転倒災害防止
全 員	基礎訓練	労働災害防止対策	快適な職場（職場の安全）	作業場所の巡回	作業場所の巡回	作業場所の巡回	作業場所の巡回	作業場所の巡回	作業場所の巡回
	基礎訓練	施工検討会・安全衛生管理活動	工事着手前の事前施工検討会	職場の安全と使用者責任	職場の安全と使用者責任	職場の安全と使用者責任	職場の安全と使用者責任	職場の安全と使用者責任	職場の安全と使用者責任

13. 教育訓練カリキュラム一覧表

教育訓練カリキュラム 1/5

【新規採用者研修】

目 次

令和8年4月改正

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ管理番号	所要時間 (分)
I・基礎的訓練	1・ビジネスマナー教育他	1. 新入社員教育テキスト1 「新入社員に捧げる心得9選」	4	新人層入職時	A-0-①	15
		2. 新入社員教育テキスト2 「社会人・職場の常識指南書」	4	新人層入職時	A-0-②	20
		3. 労働者派遣に関する制度の概要	5	新人層入職時	A-0-③	20
		4. 労働者派遣のしくみ	4	新人層入職時	A-0-④	15
		5. キャリア形成支援制度について	2	新人層入職時	A-0-⑤	10
		6. 個人情報適正管理規程	2	新人層入職時	A-0-⑥	5
		7. 特定個人情報取扱規程	11	新人層入職時	A-0-⑦	35
		8. 情報セキュリティ対策運用規程	5	新人層入職時	A-0-⑧	20
		9. コンプライアンスマニュアル	7	新人層入職時	A-0-⑨	30
		10. 業務車両管理規程	3	新人層入職時	A-0-⑩	10
		11. マイカー通勤について	4	新人層入職時	A-0-⑪	10
	2・安全教育	12. 安全作業のポイント①	6	新人層	A-0-⑫	15
		13. 新規入職者安全衛生教育テキスト	40	新人層	A-0-⑬	60

教育訓練カリキュラム

目 次 2/5

令和8年4月改正

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ管理番号	所要時間 (分)
Ⅰ・基礎的訓練	1・ビジネスマナー教育	1. 社会人マナー	8	新人層	A-1-①	20
		2. ビジネスマナーの習得	17	新人層	A-1-③	40
		3. 工事現場での携帯電話のマナー他	12	中堅層以上	E-9-①	40
		4. ビジネスマナー(中級編)	21	中堅層	E-9-③	45
		5. 現場監督者が心がける、工事従事者全員に浸透させるマナーとは	3	ベテラン層	I-17-③	10
		6. ビジネスマナー再認識(ビジネスマナーテキスト)	24	ベテラン層	I-17-⑤	50
		7. 効果的な部下の指導	16	ベテラン層	I-17-⑦	80
	2・安全教育	1. 安全作業のポイント	6	新人層	A-2-②	30
		2. 正しく使おうフルハーネス型安全帯	7	新人層	A-2-④	20
		3. 一人現地KY活動	43	中堅層以上	E-10-②	45
		4. 安全措置一般	25	中堅層	E-10-④	55
		5. 4つの要因(4M)と災害発生	26	ベテラン層	I-18-④	30
		6. 労働災害におけるヒューマンエラーとその対策	8	ベテラン層	I-18-⑥	30
		7. 職場における腰痛予防対策	13	ベテラン層	I-18-⑧	25
Ⅱ・職能別訓練	1・基礎教育	1. 建設現場の基礎知識	76	新人層	B-3-①	60
		2. 生コンクリートの基本情報	14	新人層	B-3-③	20
		3. RI計器を用いた土の締固め管理	33	中堅層	F-11-①	70
		4. コンクリート受入検査	54	中堅層	F-11-③	80
		5. 現場CBR試験	23	ベテラン層	J-19-①	40
		6. テストハンマーによる強度推定調査の6つのポイント	12	ベテラン層	J-19-③	15
		7. 盛土施工管理	23	ベテラン層	J-19-⑤	55
		8. ICT活用工事実施方針	10	ベテラン層	J-19-⑦	15

教育訓練カリキュラム

目 次 3/5

令和8年4月改正

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ 管理番号	所要時間 (分)
Ⅱ・ 職能別 訓練	2・ 専門 教育	1. 土の締固め試験	24	新人層	B-4-②	30
		2. 各種コンクリートの施工	15	新人層	B-4-④	30
		3. 盛土と軟弱地盤対策	22	中堅層以上	F-12-②	60
		4. コンクリート品質管理	9	中堅層	F-12-④	30
		5. 土木コンクリート構造物の品質管理試験	22	ベテラン層	J-20-④	60
		6. 軽量盛土工法	23	ベテラン層	J-20-⑥	60
		7. ICT活用工事実施要綱	18	ベテラン層	J-20-⑧	40
Ⅲ・ 階層別 訓練	1・ 建設業 職長等 指導力 向上 教育	1. 事業者責任(職長編)	6	新人層	C-5-①	30
		2. KY活動とリスクアセスメントの進め方	7	新人層	C-5-③	30
		3. 職長・安全衛生責任者の職務	91	中堅層以上	G-13-①	120
		4. 高年齢労働者に配慮した職場改善マニュアル	25	中堅層	G-13-③	60
		5. リスクアセスメントの進め方	25	ベテラン層	K-21-③	60
		6. 安全衛生管理について	10	ベテラン層	K-21-⑤	20
		7. 労働安全衛生法と安全管理のしくみ	23	ベテラン層	K-21-⑦	40
	2・ 労働 災害 防止 対策	1. 労働災害防止対策1	49	新人層	C-6-②	90
		2. 不安全行動について	6	新人層	C-6-④	30
		3. 労働災害防止対策2	39	中堅層以上	G-14-②	90
		4. 建設作業中の重機による事故防止技術	9	中堅層	G-14-④	30
		5. 具体的労働災害事故防止	11	ベテラン層	K-22-④	30
		6. 現場保安力強化マニュアル	40	ベテラン層	K-22-⑥	90
		7. 安全衛生活動の実施	33	ベテラン層	K-22-⑧	60

教育訓練カリキュラム

目 次 4/5

令和8年4月改正

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ管理番号	所要時間 (分)
IV・教育訓練	1・ビジネススキル	1. 現場ネットワークの運用	12	新人層	D-7-①	25
		2. 情報漏洩対策	19	新人層	D-7-③	35
		3. 建設現場における情報セキュリティガイドライン1	28	中堅層以上	H-15-①	85
		4. 建設現場における情報セキュリティガイドライン2	22	中堅層	H-15-③	40
		5. ネットワークのセキュリティについて	7	ベテラン層	L-23-③	15
		6. 情報セキュリティ対策運用規程	7	ベテラン層	L-23-⑤	15
		7. ビジネスコーチング	17	ベテラン層	L-23-⑦	30
	2・ワークスタイル多様化	1. 工事現場での生産性革命	10	新人層	D-8-②	20
		2. 工事現場のタブレット導入ガイド	14	新人層	D-8-④	40
		3. ICT土工の現状分析	20	中堅層以上	H-16-②	25
		4. レーザースキャナーを用いた出来形管理要領	75	中堅層	H-16-④	155
		5. TS・GNSSを用いた盛土の締め固め管理要綱	49	ベテラン層	L-24-④	140
		6. 土木におけるICTの活用と課題	11	ベテラン層	L-24-⑥	25
		7. 建設現場における生産性向上の取組 (ICT活用法)	14	ベテラン層	L-24-⑧	25
V・安全衛生教育（労働安全衛生法第五十九条に基づく）	1・労働災害防止対策	1. 労働災害防止対策の徹底について VER. 1	11	全 員	M-1	20
		2. 労働災害防止対策の徹底について VER. 2	33	全 員	M-2	175
		3. 高年齢労働者の労働災害防止	21	全 員	M-3	20
		4. 建設業における総合的な労働災害防止	13	全 員	M-4	30
	2・教育内容	1. 4S活動 (整理・整頓・清掃・清潔)	34	全 員	N-1	85
		2. 三大災害撲滅運動 (墜落・転落災害、建設機械・クレーン等、崩壊・倒壊災害)	4	全 員	N-2	25
		3. 墜落災害防止 (開口部)	9	全 員	N-3	20
		4. 墜落・転落災害防止 (脚立)	12	全 員	N-4	10

教育訓練カリキュラム

目 次 5/5

令和8年4月改正

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ 管理番号	所要時間 (分)
V・安全衛生教育（労働安全衛生法第五十九条に基づく）	2・教育内容	5. 墜落・転落災害防止（足場）	7	全 員	N-5	25
		6. 墜落・転落災害防止（斜面）	7	全 員	N-6	20
		7. 重機・機械災害防止	14	全 員	N-7	15
		8. 土砂崩壊災害防止（土止め先行工法）	9	全 員	N-8	15
		9. 転倒災害防止	4	全 員	N-9	5
		10. 救命処置（心肺蘇生法とAEDの使用）	10	全 員	N-10	20
		11. 熱中症対策（対策・応急手当）	8	全 員	N-11	10
		12. 蜂刺され災害対策	3	全 員	N-12	5
		13. 公衆災害の防止	4	全 員	N-13	5
		14. リスクアセスメント	13	全 員	N-14	45
		15. 快適な職場（職場の安全）	7	全 員	N-15	15
		16. 建設業における一酸化炭素中毒予防	13	全 員	N-16	25
		17. 建設業における有機溶剤中毒予防	9	全 員	N-17	15
		18. 化学物質取扱いのリスクアセスメント	36	全 員	N-18	60
		19. 足場からの墜落防止の為の強化措置	9	全 員	N-19	25
		20. 斜面崩壊による労働災害防止ガイドブック	25	全 員	N-20	40
		21. 土石流による労働災害防止	17	全 員	N-21	45
		22. 作業場所の巡視	15	全 員	N-22	40
		23. 安全衛生管理・活動の進め方	18	全 員	N-23	40
		24. 事業所の安全衛生管理体制について	7	全 員	N-24	10
		25.				

教育訓練カリキュラム【別冊】

現場依頼作成オリジナル教育編

令和8年4月改正

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ管理番号	所要時間 (分)
I・基礎的訓練	1・ビジネスマナー教育	1. マイカー通勤について	4	全 員	I-1-01	15
		2.				
		3.				
		4.				
		5.				
		4.				
		6.				
		7.				
	2・安全教育	1. 建設現場（施工管理）における派遣社員の禁止業務	4	全 員	I-2-01	15
		2.				
		3.				
		4.				
		5.				
		6.				
		7.				
		8.				
II・職能別訓練	1・基礎教育	1.				
		2.				
		3.				
		4.				
	2・専門教育	5.				
		6.				
		7.				
		8.				

教育・訓練の種類		教育の内容等	頁	対象者の分類	電子データ 管理番号	所要時間 (分)
Ⅲ・階層別訓練	1・建設業職長等指導力向上教育	1. 労務管理・マネジメント講習	9	ベテラン層	Ⅲ-01-01	30
		2.				
		3.				
		4.				
	2・労働災害防止対策	1.				
		2.				
		3.				
		4.				
Ⅳ・教育訓練	1・ビジネススキル	1.				
		2.				
		3.				
		4.				
	2・ワークスタイル多様化	1.				
		2.				
		3.				
		4.				
Ⅴ・安全衛生教育（労働安全衛生法第五十九条に基づく）	1・労働災害防止対策	1.				
		2.				
		3.				
		4.				
	2・教育内容	1.				
		2.				
		3.				
		4.				